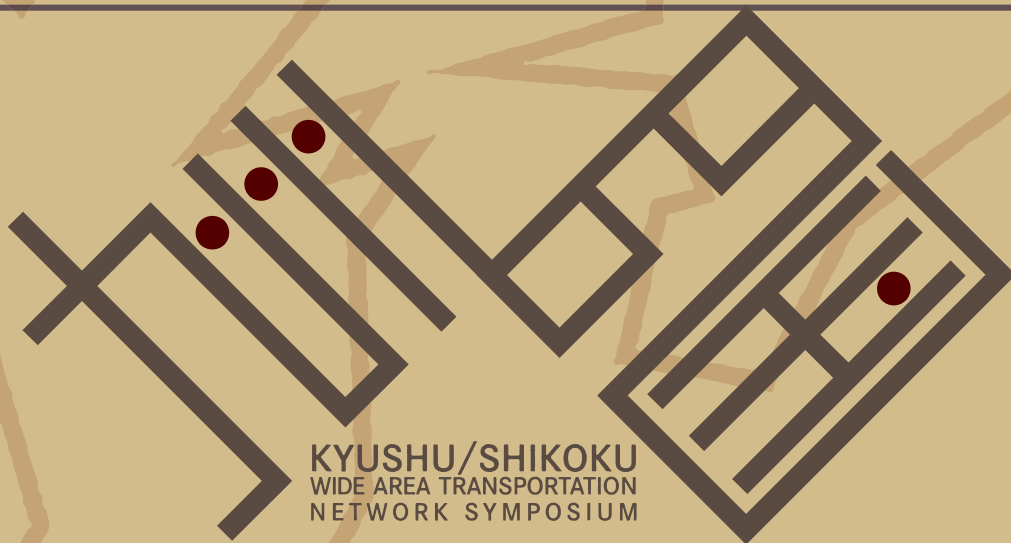




KYUSHU/SHIKOKU
WIDE AREA TRANSPORTATION
NETWORK SYMPOSIUM

令和7年度 九州・四国広域交通ネットワーク シンポジウム

参加無料
先着600名様

令和8年 1/14 水 15:00▶17:00 J:COMホルトホール大分
[14:30開場予定] 大ホール

第1部 — 基調講演 15:10▶16:00

「人口減少社会を 生き抜くために」

～今こそ九州・四国を結ぶ夢を現実に～



株式会社 野村総合研究所
顧問

増田 寛也氏

東京大学法学部を卒業後、建設省へ入省。1995年から岩手県知事（3期12年）、総務大臣を歴任。東京大学公共政策大学院客員教授や日本郵政株式会社社長としても活動し、2025年6月から現職。

「日本創成会議」座長、「令和国民会議（令和臨調）」共同代表、「人口戦略会議」副議長を務めるなど、人口減少問題をはじめ日本の将来に向けた様々な提言活動を展開している。主な著書に『地方消滅【東京一極集中が招く人口急減】』、『東京消滅一介護破綻と地方移住』、『地方消滅【創生戦略篇】』（共著）、『地方消滅2』（人口戦略会議編著）。

※パネルディスカッションも参加

第2部 — パネルディスカッション 16:10▶17:00 —

「スーパー・メガリージョン形成を見据えた西日本の機能・連携強化」



コーディネーター

九州経済調査協会 常務理事 兼 調査研究部長

岡野 秀之氏

九州大学大学院比較社会文化研究科修了。1997年財団法人九州経済調査協会入社。調査研究部主任研究員、総務企画部次長、調査研究部長、事業開発部長兼BIZCOLI館長などを経て、2023年6月常務理事兼事業開発部長に就任。2025年4月から現職。専門は、地域経済論、産業配置論、地域産業政策論。

パネリスト



宮崎県副知事

佐藤 弘之氏



九州経済連合会
常務理事

田中 徹氏



愛媛県企画振興部長

山名 富士氏



愛媛県伊方町長

高門 清彦氏



大分県知事

佐藤 樹一郎

■主催：大分県 ■共催：大分県東九州新幹線整備推進期成会 ■後援：宮崎県・愛媛県・九州経済連合会・四国経済連合会

お申し込みに関する
お問い合わせ

シンポジウム運営事務局（株式会社マイダスコミュニケーション内）
TEL:097-536-2677（平日9:00～18:00）

イベントの詳細はこちら



「広域交通ネットワークの形成に向けて」

九州と四国は陸路で結ばれておらず、さらに東九州と四国は新幹線が未整備で交通アクセスに課題があります。全国で建設が進む整備新幹線は、残る未着工区間が2つとなり、いよいよ次の新幹線計画に期待が高まっています。

現在、リニア中央新幹線の建設が進められており、完成すれば東京ー大阪間が約1時間で結ばれ巨大経済圏が形成されます。東九州新幹線や豊予海峡ルートは、その効果を広く行き渡らせるためにも非常に重要な交通ネットワークです。九州・四国が東京・名古屋・大阪等の大都市と短時間で結ばれば、地域産業の発展、観光需要の拡大、災害時の代替ルートの確保など多くの効果が期待されます。今こそ地方が連携し、広域交通ネットワークの整備の必要性について議論を深めて行く必要があります。



東九州新幹線

福岡から大分と宮崎を通して鹿児島に至る東九州を縦断する計画です。現在3時間以上かかる大分と宮崎を48分で結ぶことが可能になります。

豊予海峡ルート

大分県佐賀関半島と愛媛県佐田岬半島を隔てる14kmの海峡をトンネルや橋梁で結ぼうとするものです。道路は「豊後伊予連絡道路」として、鉄道は四国新幹線の一部として構想されています。

お申し込みはこちら

以下の方法でお申し込みが可能です。

- ①右記二次元コードからお申し込み。
- ②下記申込用紙を記入の上、FAX(097-536-2678)でお申し込み。



お申し込みに関する
お問い合わせ

シンポジウム運営事務局(株式会社マイダスコミュニケーション内)
TEL:097-536-2677(平日9:00~18:00)

申込締切 令和8年1月7日[水曜日]



九州・四国広域交通ネットワークシンポジウム
お申し込み書

宛先

シンポジウム運営事務局(株式会社マイダスコミュニケーション内)
FAX:097-536-2678

参加者氏名	住所	都道府県
電話番号	メールアドレス	@市町村
参加者氏名	参加者氏名	
参加者氏名	参加者氏名	
参加者氏名	参加者氏名	

※取得した個人情報は個人情報保護に関する法令、諸規制に基づき管理し、本イベントに関するご案内、ご連絡、参加登録のために利用します。